

私たちの主原料は天然素材のテルペンです。

ヤスハラケミカルは、植物が作り出す天然素材のテルペンを主な原料として、安全で環境にやさしい製品を提供しています。

これからもテルペン化学の可能性を追求し、人々の豊かな暮らしに貢献していきます。

■ テルペンとは

テルペンは植物の体内で作られます。化学的にはイソプレン(C_5H_8)がいくつか結合した構造で、植物にとっては自身の体を構成し、或いは外敵を防ぐための大切な物質です。

テルペンは天然に広く存在していますが、私たちが工業原料として安定して、しかも大量に集められるものは松の木の油(テレピン油)とオレンジなどの柑橘類の皮に含まれる油(オレンジ油)です。テレピン油は、「松の木の精油」であり、採取する方法によってガムテレピン油、サルフェートテレピン油、ウッドテレピン油と呼ばれます。

オレンジ油とテレピン油は、将来の枯渇が心配される石油資源とは異なり、植物が太陽の恵みをもとに繰り返し造り出すことが出来る再生可能な貴重な資源なのです。

■ テルペンの有用性

テルペンは植物、昆虫、人間の共存する自然界で、幅広い目的に応じて手際よく使い分けられています。

私たちの生活の中でテルペンは、香料の原料、ゴム・プラスチックの改質剤、塗料への添加剤、建材などに応用されて、居住・生活環境の改善に大切な役割を担っています。

あるテルペン類はIT産業を支える電子材料としても使われており、有害な農薬に代わる天然殺虫剤、天然農薬としても応用されます。ある種のテルペンは日本薬局方に認定され、臨床への適用や院内感染対策などの医療現場での活用を試みられています。

自然と人間が共生する中で、テルペンの果たす役割は重要かつ無限です。